



まちの話題



宮沢賢治に関する優れた研究や、その実践活動を表彰する「第23回宮沢賢治賞・イーハトーブ賞」の贈呈式が9月22日、なはんづラザで開かれました。

約200人の出席者が見守る中、宮沢賢治賞のシンセサイザー奏者・富田勲さんや、イーハトーブ賞の群馬大理工学研究院教授で防災研究者の片田敏孝さんなど、4人1団体を表彰。その功績がたたえられました。式後は、富田さんが作曲した「イーハトーブ交響曲」の花巻公演の様子を上映。出席者は、幻想的な音色に聞き入っていました。

賢治研究・実践の功績たたえる



園児銀河大使と一日警察署長に委嘱された(左から)佐藤麗ちゃん、佐藤愛莉ちゃん、大原玉季ちゃん、阿部来晴ちゃん

「園児銀河大使・一日花巻警察署長」による交通安全たすきリレーの出発式は9月24日、市役所で行われました。

同大使と一日署長に委嘱されたのは、大谷幼稚園と新堀保育園の園児4人。市長と伊藤広務花巻警察署長から委任状とたすきが手渡されると、警察官の礼服に身を包んだ4人は、「交通ルールを守るように呼び掛けけてきます」と元気に決意を述べました。

式終了後、園児は2班に分かれて、事業所などを訪問。たすきに署名してもらいながら、交通事故防止を訴えました。

園児銀河大使 交通安全呼び掛け



美しい歌声を披露する「愛唱歌を歌う会」の皆さん

「生涯学習フェア2013まなび学園祭」が9月28日から30日までの3日間、まなび学園を会場に開かれました。

このイベントは、同学園で生涯学習に取り組んでいる皆さんの中の学習の成果を発表するもの。初日には元NHKアナウンサー宮川泰夫さんによる記念講演や、踊りや合唱などの舞台発表が行われ、会場に訪れた人たちを魅了していました。

また作品展示では絵画や陶芸、手芸などごろの学習成果を展示。来場した皆さんはそれの作品に見入っていました。

田代のまなびの成果を発表



遊覧飛行を終え、笑顔を見せる参加者。スカイフェスタでのいい思い出となりました

多彩な空のイベントを堪能



競輪選手から自転車の乗り方を教わる子どもたち

競輪選手と交流を深める「競輪選手ふれあいイベント」が9月22日、サテライト石鳥谷で開かれました。

会場では、自転車教室や餅つきなどが行われ、訪れた親子連れなどが選手と触れ合いいながらイベントを満喫。トレーニングマシンを使った体力測定や、自転車をこいでかき氷を作るコーナーも人気を集めています。

自転車教室に参加した藤川月斗君(8)^(ひづき)は、「支えてもらつてスムーズに運転できるようになつた」と笑顔で話していました。

競輪選手と触れ合う一日



調印後に握手する(左から)飛鳥川和彦県企業立地推進課総括課長、森雅三森産業株式会社代表取締役社長、市長

地域産業の活性化に期待

森産業株式会社(本社北海道士幌町)と本市との企業立地協定書調印式が10月2日、ホテルグランシェール花巻で行われました。パーク堆肥や園芸用土などを製造・販売する同社は、柵ノ目地内に工場と事務所を整備。当初5人を地元から採用するほか、3年後には15人を雇用する計画で、来年1月から操業します。森雅三代表取締役社長は、「全国展開の足掛かりにして、地元で愛される企業になりたい」と抱負を述べました。同社の立地により、地域産業の活性化や雇用の拡大が期待されます。